

①

食事しょくじの後にあとに歯はをみがきます。

②

寒さむいので、白しろい息いきがで出でます。

③

ぞうは鼻はなが長ながい動物どうぶつです。

④

病院びょういんでもらった薬くすりを飲のみます。

⑤

この畑はたけに豆まめを植うえます。

⑥

去年きょねん、キャンプで炭すみで肉にくをたやいて食たべました。



⑦

わたしは、

医者

になりたいです。

いしや

⑧

毎年

、

家族

の

写真

を

写

します。

まいとし

かぞく

しゃしん

うつ

⑨

駅

で

電車

を

待

ちます。

えき

でんしゃ

ま

⑩

父

は、

農業

を

始

めました。

ちち

のうぎよう

はじ

⑪

温室

で

花

を

育

てる

仕事

をします。

おんしつ

はな

そだ

しごと

⑫

田中

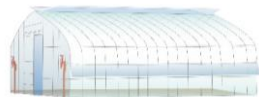
さんは、

委員長

になりました。

たなか

い いん ちよう



⑬

この  
漢字 かんじ  
の  
意味 いみ  
が  
分 わ  
かり  
ません。

⑭

重 おも  
い  
荷物 に もつ  
物 もつ  
を  
受 う  
け  
取 と  
り  
ました。



⑮

今 きょう  
日 う  
は、  
速 はや  
く  
泳 およ  
ぐ  
練 れん  
習 しゅう  
を  
し  
ます。

⑯

庭 にわ  
の  
落 お  
ち  
葉 ば  
を  
拾 ひろ  
い  
ま  
し  
た。



⑰

平 へい  
和 わ  
な  
世 せ  
界 かい  
に  
なる  
こと  
を  
ね  
が  
っ  
て  
い  
ま  
す。

⑱

り  
よう  
理 り  
に  
酒 さけ  
と  
サ  
ラ  
ダ  
油 あぶら  
を  
使 つか  
い  
ま  
す。

- ②④ 太陽たいようが 出でて、とても 暑あつく なり ました。
- ②③ この お 湯ゆ の 温おん度ど は 六十 度ど でした。
- ②② 京きょう都との 神じん社じゃで お 守まもり を 買かい ました。
- ②① 日に本ほんで 一いち番ばん 大おおきい 湖みずうみは、 びわ 湖こです。
- ②① 今日きょう日じつの 宿しゆく題だいは、 漢かん字じ テスト の 勉べん強きやうです。
- ①⑨ お 祭まつり で 買かった お 面めんで 遊あそび ました。



②5

わたしは、

自分

の

住所

を

知り

りません。

②6

この

王宮

には

太

い

柱

が

あ

り

ま

す。

②7

女王様

は、

きれいな

服

を

着

て

い

ま

す。

②8

体育館

の

横

に

銀

行

が

あ

り

ま

す。

②9

かんきょう

問題

に

つ

い

調

べ

ま

す。



③0

この

詩

の

感想

を

発表

し

て

く

だ

さ

い。

③1

育 そだ  
 てた  
 かぶと  
 虫 むし  
 が  
 死 し  
 に、  
 悲 かな  
 しい  
 です。

③2

本 ほん  
 屋 や  
 で  
 童 どう  
 話 わ  
 を  
 買 か  
 い  
 ました。

③3

たろう  
 君 くん  
 の  
 筆 ふで  
 箱 ばこ  
 は  
 どれ  
 ですか。

③4

母 はは  
 は、  
 自 じ  
 動 どう  
 車 しゃ  
 を  
 運 うん  
 転 てん  
 します。



③5

体 たい  
 育 いく  
 の  
 じゆ  
 業 ぎよう  
 で  
 野 や  
 球 きゆう  
 を  
 しました。

③6

ボール  
 を  
 投 な  
 げる  
 受 う  
 ける  
 打 う  
 つ  
 練 れん  
 習 しゆう  
 を  
 しました。



③7

二 千 円  
に せん えん  
で  
食 べ  
た  
放 題  
ほう だい  
の  
店  
み せ  
に  
行 きました。  
い き

③8

ハ ワ イ は  
太 平 洋  
たい へい よう  
の  
中 央  
ちゅう おう  
に  
あ る  
島  
しま  
で す。

③9

き かい の  
部 品  
ぶ ぴん  
が  
落 ち て  
お  
い ま し た。



④0

オ オ カ ミ が  
羊  
ひつじ  
を  
追 っ け  
お  
い か け  
ま し た。

④1

岸  
きし  
に  
多  
おお  
く  
の  
ご み が  
流  
なが  
れ  
着  
つ  
き  
ま し た。



④2

ゆう び ん  
局  
きょく  
を  
右  
みぎ  
に  
曲  
ま  
が る  
と  
坂 道  
さかみち  
が  
あ り ま す。

④8

森<sup>もり</sup>  
で、  
木<sup>き</sup>  
の  
実<sup>み</sup>  
を  
集<sup>あつ</sup>  
めました。



④7

鉄<sup>てつ</sup>  
道<sup>どう</sup>  
の  
線<sup>せん</sup>  
路<sup>ろ</sup>  
の  
反<sup>はん</sup>  
対<sup>たい</sup>  
が  
わ  
に  
市<sup>し</sup>  
役<sup>やく</sup>  
所<sup>しょ</sup>  
が  
あ  
り  
ま  
す。

④6

来<sup>らい</sup>  
年<sup>ねん</sup>  
は、  
九<sup>きゅう</sup>  
州<sup>しゅう</sup>  
へ  
旅<sup>りょ</sup>  
行<sup>こう</sup>  
す  
る  
こ  
と  
に  
決<sup>き</sup>  
め  
ま  
し  
た。

④5

こ  
の  
道<sup>どう</sup>  
具<sup>ぐ</sup>  
箱<sup>ばこ</sup>  
は  
軽<sup>かる</sup>  
い  
で  
す。



④4

こ  
の  
木<sup>き</sup>  
の  
箱<sup>はこ</sup>  
に  
た  
か  
ら  
物<sup>もの</sup>  
が  
入<sup>はい</sup>  
っ  
て  
い  
ま  
し  
た。

④3

チ  
ョ  
ー  
ク  
で  
黒<sup>こく</sup>  
板<sup>ばん</sup>  
に  
字<sup>じ</sup>  
を  
書<sup>か</sup>  
き  
ま  
す。



④9

じゃんけん

なので

勝

つ

か

負

ける

か

分

かり

ません。

⑤0

次

の

月

の

予

定

表

を

作

り

まし

た。



①

バス

は、

港

に

向

かって

進

んで

います。

②

先

生

に

相

談

したい

こと

が

あります。

③

夜

の

道

は

暗

い

ので、

注

意

して

歩

き

ましよう。

④

れいぞう

庫

で

氷

を

作

ります。



よる

みち

くら

ちゅう

い

ある

せんせい

そうだん

みなと

む

すす

つき

つき

よていひよう

つく

か

ま

わ

⑩ 姉 あね  
 は  
 他 ほか  
 の  
 子 こ  
 よりも  
 身 しん  
 長 ちよう  
 が  
 高 たか  
 い  
 です。

⑨ 血 ち  
 が  
 出 で  
 た  
 の  
 で、  
 気 き  
 分 ぶん  
 が  
 悪 わる  
 く  
 な  
 り  
 ま  
 した。

⑧ はさみ  
 で  
 右 みぎ  
 手 て  
 の  
 親 おや  
 指 ゆび  
 を  
 切 き  
 き  
 り  
 ま  
 した。

⑦ これ  
 は、  
 地 じ  
 しん  
 で  
 こ  
 わ  
 れ  
 な  
 い  
 安 あん  
 全 ぜん  
 な  
 橋 はし  
 です。

⑥ 手 て  
 紙 がみ  
 の  
 返 へん  
 事 じ  
 を  
 書 か  
 い  
 て  
 送 おく  
 り  
 ま  
 した。

⑤ 一 いち  
 列 れつ  
 に  
 な  
 っ  
 て  
 山 やま  
 に  
 登 のぼ  
 り  
 ま  
 した。



⑪

深ふか  
い  
プールで  
泳およ  
ぎ  
ました。

⑫

二階にかい  
に  
わたしの  
教室きょうしつ  
が  
あります。

⑬

わたしは  
プリントを  
配くば  
る  
係かかり  
に  
なり  
ました。

⑭

皿さら  
と  
はしを  
持も  
ち  
ましよう。

⑮

プレクラス  
の  
そつ  
級きゅう  
式しき  
が  
終お  
わり  
ました。

⑯

本ほん  
を  
開ひら  
いて  
読よ  
み  
ましよう。



⑰

起おきたら、  
部へ屋やのまどを  
開あけます。



⑱

はく  
物ぶつ館かん  
で  
きょうりゆうの  
化か石せきを  
見みました。

⑲

理り科か  
の  
自じ由ゆう  
研けん究きゅう  
を  
し  
ま  
し  
た。

⑳

大おお  
き  
な  
客きやく船せん  
の  
ク  
イ  
ー  
ン  
エ  
リ  
ザ  
ベ  
ス  
号ごう  
に  
乗の  
り  
ま  
し  
た。

㉑

し  
ん  
号ごう  
が  
赤あか  
の  
時とき  
は、  
進すす  
ん  
で  
は  
い  
け  
ま  
せ  
ん。



㉒

五ご  
十じゅう  
メ  
ー  
ト  
ル  
を  
七びゅう  
秒はし  
で  
走はし  
り  
ま  
し  
た。

②3

急きゆうにむねが苦くるしくなりました。

②4

タンポポの根ねは、とても長ながいです



②5

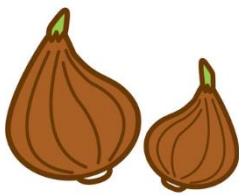
明日あした・あすは、チューリップの球根きゆうこんを植うえます。

②6

父ちちは、大おおきな自動車じどうしゃを所有しよゆうしています。

②7

さくらの花はなは、とても美うつくしいです。



②8

自分じぶんの命いのちを大切たいせつにしましょう。

③④

荷	に
物	もつ

の

整	せい
---	----

とん

を

しましう。

③③

学	がっこう
校	

を

休	やす
---	----

む

理	り
由	ゆう

を  
れんらく

帳	ちよう
---	-----

に

書	か
---	---

き  
ます。

③②

5

月	がつ
---	----

は、

木	き
---	---

の

葉	は
---	---

の

緑	みどり
色	いろ

が  
きれい  
です。

③①

プレゼント

を

もらった

ので、お

礼	れい
---	----

を

言	い
---	---

い  
ました。

③①

両	りよう
手	て

で

自	じ
転	てん
車	しゃ

に

乗	の
---	---

り  
ます。

③②⑨

毎	まい
日	にち

が

とても

幸	しあわ
---	-----

せ  
です。

③5

幸福こうふく になりたいです。

③6

この店みせは商品しょうひんが大おおきさで区くべつしてあります。

③7

台風たいふうで、高たかい波なみが岸きしまできました。

③8

バナナは、皮かわをむいて食たべます。

③9

マラソンのゆう勝しょうしゃ者が決けつてい定ていしました。

④0

遠とおくから笛ふえの音おとが聞きこえました。



④1

急いそいでいたので、2倍ばいの速はやさで歩あるきました。

④2

短みじかい文章ぶんしょうの昔話むかしばなしをおぼえました。



④3

えい画がの主役しゅやくになることを期待きたいしています。

④4

湯ゆがわいたので、ガスコンロの火ひを消けしました。

④5

水すい泳えいスクールへ入にゅう級きゅうを申もうしこみました。

④6

動うごくことができなくてこまっている人ひとを助たすけました。



④7

おやつを

3

人 にん

に

等 ひと

しく

分 わ

けます。

④8

おじいさんは、

昭和 しょうわ

に

生 う

まれました。



④9

他 ほか

の

店 みせ

で

ジュースを

買 か

いました。

⑤0

商品 しょうひん

の

代金 だいきん

は、

三百円 さんびゃくえん

です。



①

母 はは

の

代 か

わりに

わたしが

りよう

理 り

を

作 つく

り

ます。

②

だれでも、

安全 あんぜん

を

第一 だいいち

に

自動車 じどうしゃ

を

運転 うんてん

します。

③

先	せんせい
生	

は

五	ご ちよう め
丁	
目	

に

住	す
---	---

んで

います。

④

おかざき

市	し
---	---

は

あい

知	ち
---	---

県	けん
---	----

に

あり

ます。

